

(別紙5)

整理番号 2018P-086  
補助事業名 平成30年度 学術・文化振興のための活動 補助事業  
補助事業者名 一般財団法人地域伝統芸能活用センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地域伝統芸能等を活用した全国イベントを開催することにより、地域伝統芸能等の文化を広く観賞する機会を提供するとともに、地域伝統芸能等の保存継承、振興発展に寄与し、観光及び地域の商工業の振興を図りことにより、公益の増進に資する。

(2) 実施内容

地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」  
「日本のまつりinあいち・なごや2018」の開催 <https://matsuri-aichinagoya.jp>

実施日：平成30年11月3日(土・祝)～4日(日)

会場：メイン会場：日本特殊陶業市民会館

サブ会場：愛知県体育館(ドルフィンズアリーナ)東側広場及び第2競技場)

主催：一般財団法人地域伝統芸能活用センター、愛知県、名古屋市

地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」実行委員会

後援：国土交通省、観光庁、経済産業省、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK

協賛：公益財団法人JKA

協力：公益財団法人日本観光振興協会、公益社団法人全国郷土芸能協会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

2 予想される事業実施効果

- ・全国各地に伝わる伝統芸能や祭りは、地域の重要な文化資源であり、地域形成の一つの核となっているが、過疎化や高齢化が進む中、衰退の危機に瀕しているものもある。しかし、2011年の東日本大震災をはじめ未曾有の災害においてもその被災地では、職や生活の不安の中、「祭り」によって地域の絆を保ち、復興への力を得たところも多くあり、祭りの持つ力が見直されてきている。
- ・本事業である地域伝統芸能全国大会を開催し、伝統芸能やお祭りに公演の場の提供、後継者たる若年層の参加の機会の提供、祭りを通じて地域の振興、活性化に尽力している団体等を顕彰するなど、催事を通じて観光誘客、商工業の振興を図ることにより、生活のゆとりや個性豊かな地域づくり、地域の活性化、創生に資するもので

(別紙5)

ある。

- ・本事業においては、出演者、来場者も達成感や満足感を感じていることから、本事業を継続していくことにより担い手や観客など参加者の活力にもなっていくものと確信している。
  - ・その効果の一環として、実績として現れている効果は、本大会の開催ノウハウを活かした地方公共団体等で独自の伝統芸能や祭りのイベントの開催に結びつけることができたことであり、更に拡大も期待できる。
    - ・本大会のノウハウを活用した祭り大会等の例としては、
      - ①平成24年度に開催した福島県は、本大会が祭りの復興と人々に大きな勇気と感動を与えたという大会の意義を引継ぎ『ふくしまからはじめよう。「地域のたから」伝統芸能継承事業』（福島県広報テーマ）を、25年以来、県内のいわき市、福島市、南相馬市、白河市、浪江町で「ふるさとの祭り」を開催。30年度は富岡町で開催し、6年間継続している。
      - ②JR西日本では、25年度の石川大会をモデルに、26年以来3年続けて大阪駅構内において西日本の祭りを中心に「地域伝統芸能フェスティバル」を開催。29年度からは、これを更に発展させ、豪華列車による伝統芸能の車内実演や立ち寄り先の観光とともに伝統芸能の鑑賞を盛り込んだイベントを開始。
      - ③26年度開催した成田市は、以降「成田伝統芸能まつり」を開催。30年9月に第5回目(26年の本大会を第1回とカウント。)を、4年継続して開催。
      - ④平成28年度に開催した長浜市においては、これを契機に市内に伝承されている伝統芸能を披露する「長浜の祭と芸能2017」を29年10月に実施し、長浜の新たな祭りとして位置づけた。30年10月に2回目を開催。
      - ⑤平成29年3月に、前年の長浜大会での出演者（鹿児島県、山口県、共に地域伝統芸能大賞奨励賞を受賞）同士がコラボで公演会を開催した。
- 以上のとおり、本大会の開催による波及効果が着実に浸透しつつあり、今後の発展も期待できる。

(別紙5)

### 3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの  
〈ポスターB1、B2、B3〉



この事業は、視覚の補助を受けて作成しています。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

〈チラシA4〉

(開催告知)



この事業は、視覚の補助を受けて作成しています。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

(観覧者募集)



この事業は、視覚の補助を受けて作成しています。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

(開催直前チラシ 表)



この事業は、視覚の補助を受けて作成しています。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

<b>11月3日(土) 10時〜16時</b> 11月4日(日) 10時〜16時 会場：日本特殊陶業市民会館(イイダダ、愛知県) 入場料：無料 観覧者募集：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(無料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(有料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料)	<b>11月3日(土) 10時〜16時</b> 11月4日(日) 10時〜16時 会場：日本特殊陶業市民会館(イイダダ、愛知県) 入場料：無料 観覧者募集：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(無料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(有料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料)
<b>11月3日(土) 10時〜16時</b> 11月4日(日) 10時〜16時 会場：日本特殊陶業市民会館(イイダダ、愛知県) 入場料：無料 観覧者募集：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(無料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(有料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料)	<b>11月3日(土) 10時〜16時</b> 11月4日(日) 10時〜16時 会場：日本特殊陶業市民会館(イイダダ、愛知県) 入場料：無料 観覧者募集：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(無料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料) 観覧者募集(有料)：観覧者募集(無料) 観覧者募集(有料)

(別紙5)

<のぼり H1800XW600>



<プログラム>

(裏・表紙)

(表・表紙)



<事業報告書>

(裏・表紙)

(表・表紙)



<記録DVD>





(別紙5)

## <公式ホームページ>

日本の祭り in あいち・なごや2018 | 武将のふるさと愛知・名古屋から未来へ紡ぐ祭... 1/2 ページ



https://matsuri-aichinagoya.jp/

2018/10/24

日本の祭り in あいち・なごや2018 | 武将のふるさと愛知・名古屋から未来へ紡ぐ祭... 2/2 ページ



https://matsuri-aichinagoya.jp/

2018/10/24

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの  
なし

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名: いっぱんざいだんほうじんちいきでんとうげいのうかつようせんたー  
一般財団法人地域伝統芸能活用センター

住所: 〒103-0004

東京都中央区東日本橋2-24-12

代表者: かいちょう なかむら とおる  
会長 中村 徹

担当部署: ぎょうむだいにぶ  
業務第二部

担当者名: うちだ おさむ  
内田 修

電話番号: 03-5809-3782

FAX: 03-5809-1430

E-mail: goumu@dentogeiino.or.jp

URL: <http://www.dentogeiino.or.jp>